

Acronis Backup Cloud

Microsoft Azureおよび Azure Stackのサポート

アクロニスは、バックアップ、ディザスタリカバリ、セキュアなファイルアクセスを含め、成長を続けるデータ保護ソリューション市場にサービスプロバイダーが迅速に参入するのに役立つ、さまざまなクラウドソリューションを提供します。既存のMicrosoft Azure™環境またはAzure Stack環境にAcronis Backup Cloudを接続することで、需要の高いデータ保護サービスを新規顧客にも既存顧客にも提供できます。

Microsoft Azure Stack向けAcronis Backup Cloud拡張機能を利用すると、顧客に対してデータ保護サービスのプロビジョニングと管理を容易に行えます。サービスを独自のブランド名にするか、アクロニスのブランド名でサービスを再販することができ、初期設備投資が不要です。Azure Storage、アクロニスのクラウドストレージ、サービスプロバイダーの基盤上のストレージといった非常に柔軟なストレージオプションを顧客に提供できるため、収益源を増やして顧客の他社サービスへの乗り換えを減らすことができます。

仕組み

Microsoft Azureおよび Azure Stack向け拡張機能

Microsoft AzureおよびAzure Stack向けAcronis Backup Cloud拡張機能は、クラウドインフラストラクチャの顧客データに最適な保護を提供しながら、コスト削減とビジネス拡大を短期間で実現する、画期的なマルチテナンサービスです。

VM拡張機能によってAzure仮想マシン（VM）内にエージェントが配備されるため、Azure Stackポータルを使用してバ

ックアップサービスのサブスクリプションと配備を一元的に実行でき、管理オーバーヘッドを低減できます。Azure PowerShell APIを使用してエージェントを配備したり、Acronis Backup Cloudの管理コンソールを使用してバックアップサービスを一元管理することも可能です。

顧客はクラウドの仮想マシンとオンプレミスのインフラの両方をアクロニスのクラウドストレージまたはサービスプロバイダーのストレージに安全にバックアップでき、サービスプロバイダーの既存のAzure Storageアカウントを利用することも可能です。顧客のストレージ要件が増加した場合、追加のストレージを販売して収益増を実現できます。

選択するストレージオプションに応じて、ストレージ投資を固定資産（CAPEX）または運用コスト（OPEX）として計上し、既存環境を活用できます。

AZURE STACK STORAGEを活用し 新たな収益源を創出

オンプレミスまたはクラウドの物理マシンと仮想マシンをMicrosoft AzureまたはAzure Stack Storageに直接バックアップ

Azure Stackホストと仮想マシンのバックアップおよび復元

顧客のオンプレミスまたはプライベートクラウド上のシステムをAzure Stack環境に移行することで、自社ビジネスを拡大

MicrosoftアプリケーションをホストするかAzure Stackパブリック/プライベートワークロードを構築し、利便性の高い収益源を創出

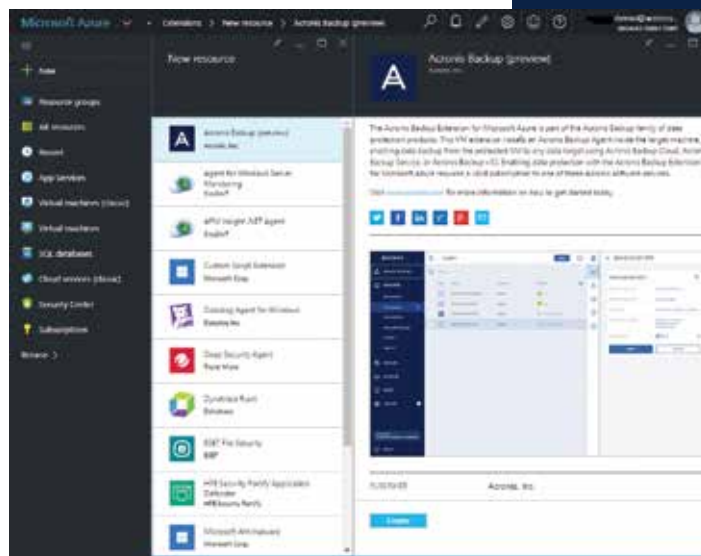


図1.
Microsoft Azure
またはAzure Stackから
バックアップアプリケーションを簡単にデプロイ

バックアップサービス

顧客へのサービス提供はシンプルで、顧客が必要としているストレージ容量と顧客が所有しているサーバー台数に基づきます。Azure Stackポータルを使用してAcronis Backup Cloudを簡単に構成し、顧客のAzureサブスクリプションにサービスを追加します。データの保存先のクラウドサイトを指定します。

アカウントとサブスクリプションの管理

必要に応じて、Microsoft Azure Stackポータルで顧客のバックアップサービスサブスクリプションアカウントを簡単に有効化または無効化できます。ポータルで顧客のサブスクリプションを削除すると、Acronis Backup Cloudの顧客アカウントが削除されます。

レポートの使用

Acronis Backup CloudによってMicrosoft Azure Stackポータルで顧客の使用状況がレポートされるため、1つのインターフェースで使用状況を簡単に監視でき、バックアップ容量などをアップセルできます。

自社ブランド

アクロニスブランドの強みを活用しながら、ソリューションをカスタマイズ、つまり自社ブランド化して、自社ブランドイメージを宣伝および強化できます。「Powered by Acronis」ロゴを使用することで、信頼できるデータ保護プラットフォーム上に構築されたソリューションであることを顧客に示すことができます。

バックアップサービスのサブスクリプション

顧客登録プロセスは柔軟性が高く、サービスプロバイダーの事業運営に容易に適応できるようになっています。Microsoft Azure Stackポータルを使用して顧客を登録するか、バックエンドのAcronis Backup

Cloudを既存のプロビジョニング/課金システムと統合して、これらのシステムで顧客の登録と管理を行うことができます。また、Azure Stackポータルを使用して顧客がサービスに直接サインアップすることもできます。登録すると、顧客がAcronis Backup Cloudのバックアップ管理コンソールにアクセスして各自のバックアップを管理できるようになります。

スケーラブルなリソース管理

Acronis Backup Cloudでは、クラウドが自動化されるため、事業運営が簡素化されます。ビジネス状況に応じて、顧客がAzure Stackポータルを使用して現在のプランの制限値を増減できます。Acronis Backup Cloudによってバックアップ対象の台数や容量の制限値が自動的に更新されるため、サービス全体を簡単に追跡、課金できます。

セルフサービスのファイル復元

顧客はAcronis Backup Cloudバックアップコンソールにログオンし、復元するファイルやフォルダを選択するだけで、ファイルやフォルダを簡単に復元できます。効率的なWebベースのコンソールを顧客に提供できるため、任意のブラウザでどこからでも簡単に復元できます。

仮想マシンの復元

顧客はAcronis Backup Cloudのバックアップ管理コンソールにログインし、復元する仮想マシンを選択するだけで、仮想マシン全体を復元できます。Acronis Universal Restoreを利用し、同じハードウェアに完全に復元することも、異機種ハードウェアに完全に移行することもできます(P2V、V2V、V2P、P2P)。

データ保護の簡素化

顧客はAzure VM拡張機能を使用するかエージェントインストーラをダウンロードして、Acronis Backup エージェントを簡単にインストールできます。インストール後、すぐにバックアップの設定を実行できます。

サービス提供例

ストレージの場所:	日本
制限値:	
ストレージ	850 GB
仮想マシン	15台
サーバー	5台
PC	10台

顧客がサービスに加入すると、Acronis Backup Cloudによってアカウントが作成され、設定された制限値が適用されます。

詳細はwww.acronis.comをご確認ください。